

(株)サンプル

御中

財務健康診断

2025年1月

<添付資料>

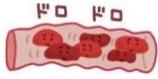
- 【1】健康診断結果通知票
- 【2】決算書概要
- 【3】貸借対照表に関する財務分析
- 【4】現預金増減分析
- 【5】損益計算書に関する財務分析
- 【6】損益計算書のロジックツリー
- 【7】営業キャッシュフローに関する財務分析

【1】健康診断結果通知票

この度は企業健康診断を受診いただき、誠にありがとうございます。この健康診断は、企業の決算書を基に3つの観点から現状把握を試みています。
中には『経営には数字に現れない事もあり、その目に見えない部分の方が大切なこともあります。』とおっしゃる方もおられますが、私たちはそう思いません。
それは正しい経理処理を行っていなかつたり、決算書やこういった分析から目を背けている内に、事実が数字に表れない体質になってしまっているだけです。
これを機に改善を図りましょう！



	理想的な状態	改善が必要な状態
資産負債体型 賃借対照表に基づくチェック	健康体	メタボリック症候群
	資産と負債のバランスがとれているため、結果として純資産が積みあがった安全性の高い健康的な状態になっています。	資産を取得するための調達バランスが崩れており、賃借対照表が膨張した安全性の低い状態になっています。
利益血流 損益計算書に基づくチェック	サラサラ血	ドロドロ血
	売上高→売上総利益→経常利益と言う流れが非常にスムーズになっており、利益が残りやすい体質になっています。	売上高に対する原価又は販売管理費のバランスが崩れてしまい、利益が残りにくい体質になってしまっています。
キャッシュフロー 債務償還年数 返済余力 計算書に基づくチェック	スポーツマン	虚弱体質
	損益計算書上の税引き後利益と、経費にはなるがキャッシュアウトがない償却費を足したキャッシュフローが借入返済を上回る理想的な状態です。	キャッシュフローが借入返済を下回ってしまい、常に資金繰りがひっ迫している事が想定できる状態です。

検査項目		評価基準		前回	今回
総合評価		多面的に見た企業の健康状態チェック		健康	正常
区分	身体測定	賃借対照表に基づく体型チェック		正常	健康
	血液検査	損益計算書に基づく血流チェック		健康	再検査
	体力測定	キャッシュフローに基づく返済余力チェック		健康	経過観察
BS身体測定		PL血液検査		CF体力測定	
健康体		ドロドロ血		経過観察	

中分類検査項目	基準値	前回	2024年1月	今回	2025年1月		
		検査値	判定	検査値	判定		
総合評価	—	—	29点	健康	—	19点	正常
BS身体測定	—	—	8点	正常	—	10点	健康
自己資本比率	30%	19%	2点	経過観察	17%	2点	経過観察
流動比率	150%	158%	3点	正常	208%	4点	健康
固定長期適合率	130%	67%	3点	正常	54%	4点	健康
PL血液検査	—	—	10点	健康	—	4点	再検査
総資本当期利益率(ROA)	6%	12.6%	4点	健康	2.7%	1点	再検査
売上高経常利益率	4%	4%	2点	経過観察	1%	1点	再検査
労働分配率★	60%	50%	4点	健康	58%	2点	経過観察
CF体力測定	—	—	11点	健康	—	5点	経過観察
債務償還年数★	10年	3年	4点	健康	10年	2点	経過観察
実態債務償還年数★	7年	2年	4点	健康	8年	1点	再検査
適正借入金比率★	120%	88%	3点	正常	115%	2点	経過観察

★低い方が点数が高い項目

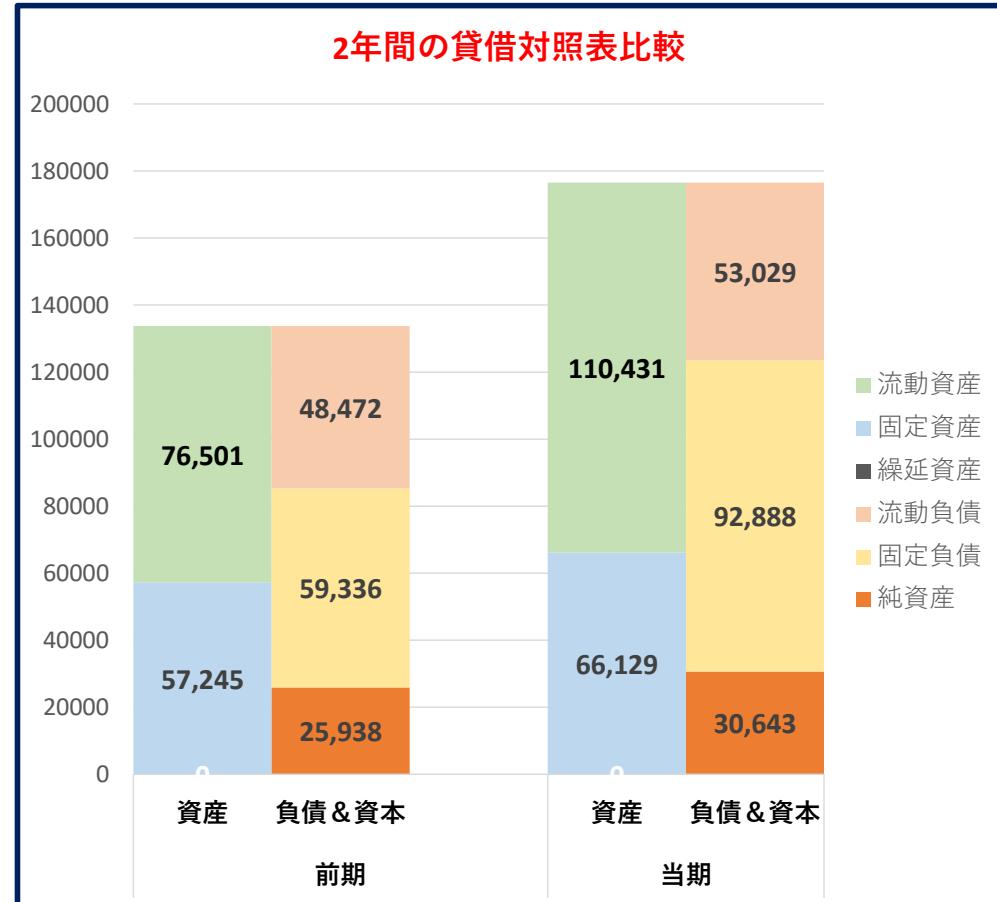
【2】決算書概要

	前期	当期	前期比	勘定科目	前期	当期	前期比
現金	4,637,432	7,364,331	2,726,899	買掛金	6,463,733	7,384,839	921,106
預金	48,374,732	63,949,313	15,574,581	⑩仕入債務合計	6,463,733	7,384,839	921,106
Ⓐ現金・預金合計	53,012,164	71,313,644	18,301,480	未払金・未払給与	10,283,721	11,092,733	809,012
売掛金	8,287,332	10,293,873	2,006,541	未払法人税等	2,374,393	4,973,893	2,599,500
Ⓑ売上債権合計	8,287,332	10,293,873	2,006,541	未払消費税等	5,637,432	6,738,321	1,100,889
Ⓒ有価証券合計	0	0	0	預り金・仮受金	1,872,839	2,536,273	663,434
Ⓓ当座資産合計Ⓐ～Ⓒ	61,299,496	81,607,517	20,308,021	短期借入金(役員借入)	0	0	0
商品	8,384,738	11,938,473	3,553,735	短期借入金(外部調達)	20,000,000	18,000,000	▲ 2,000,000
Ⓔ棚卸資産合計	8,384,738	11,938,473	3,553,735	上記以外の他流動負債	1,839,473	2,302,832	463,359
仮払金	29,000	154,300	125,300	⑦他流動負債合計	42,007,858	45,644,052	3,636,194
短期貸付金	2,938,473	13,746,332	10,807,859	⑧流動負債合計⑨⑩	48,471,591	53,028,891	4,557,300
前渡金・前払費用・未収入金	3,849,384	2,984,733	▲ 864,651	長期借入金	44,000,000	80,000,000	36,000,000
上記以外の流動資産	0	0	0	長期役員借入金	11,305,509	9,452,950	▲ 1,852,559
Ⓕ他流動資産合計	6,816,857	16,885,365	10,068,508	社債・リース債務	0	0	0
Ⓖ流動資産合計Ⓓ～Ⓕ	76,501,091	110,431,355	33,930,264	上記以外の固定負債	4,030,560	3,435,360	▲ 595,200
建物・付属設備・構築物	28,374,334	30,283,743	1,909,409	⓪固定負債合計	59,336,069	92,888,310	33,552,241
機械・工具器具備品・車両運搬具	3,546,332	4,893,743	1,347,411	⓫負債合計⓪⓪	107,807,660	145,917,201	38,109,541
土地	14,646,474	18,347,382	3,700,908	⑤資本金合計	5,000,000	5,000,000	0
上記以外の有形固定資産	0	0	0	⑥資本剰余金合計	0	0	0
Ⓗ有形固定資産計	46,567,140	53,524,868	6,957,728	⑦利益剰余金合計	20,938,273	25,643,105	4,704,832
ソフトウエア	0	0	0	⓯自己株式	0	0	0
上記以外の無形固定資産	0	0	0	想定年収400万円の換算社員数			
①無形固定資産計	0	0	0	12.9人			
出資金	0	0	0	13.4人			
敷金・差入保証金	1,000,000	1,000,000	0	0.5人			
保険積立金	7,363,332	9,287,463	1,924,131				
上記以外の投資等	2,314,370	2,316,620	2,250				
④投資その他資産合計	10,677,702	12,604,083	1,926,381	⓫純資産合計	25,938,273	30,643,105	4,704,832
⓫固定資産合計Ⓗ～④	57,244,842	66,128,951	8,884,109	⑩負債・純資産合計⑧⓫	133,745,933	176,560,306	42,814,373
Ⓛ緑延資産合計	0	0	0	⑨負債・純資産合計⑧⓫	133,745,933	176,560,306	42,814,373
Ⓜ資産合計ⒼⒽ～Ⓛ	133,745,933	176,560,306	42,814,373	⑩負債・純資産合計⑧⓫	133,745,933	176,560,306	42,814,373

	勘定科目	前期	当期	前期比	販売管理費内訳(詳細)	前期	当期	前期比
㉓人財費	①売上高合計	475,744,221	459,694,243	▲ 16,049,978	役員報酬	12,000,000	12,000,000	0
	②期首商品棚卸高	29,392,834	27,463,432	▲ 1,929,402	給料手当	27,483,834	29,484,023	2,000,189
	③当期商品仕入高	34,183,943,311	343,443,133	▲ 3,074,951,178	雑給	12,039,433	11,923,314	▲ 116,119
	④期末商品棚卸高	27,463,432	20,394,733	▲ 7,068,699	賞与・退職金	2,000,000	2,300,000	300,000
	⑤売上原価=②+③-④	350,323,713	350,511,832	188,119	法定福利費	5,392,898	5,691,923	299,025
	⑥売上総利益金額=①-⑤	125,420,508	109,182,411	▲ 16,238,097	福利厚生費	2,039,344	171,181	▲ 1,868,163
	⑦(参考)粗利益率	26.4%	23.8%	-2.6%	通勤旅費	1,495,433	1,834,433	339,000
	⑧販売管理費計=⑯～㉓	106,544,044	107,617,453	1,073,409	採用教育費	0	0	0
	⑨営業利益金額=⑥-⑧	18,876,464	1,564,958	▲ 17,311,506	外注費・派遣外注費	0	0	0
	⑩受取利息	28,182	39,382	11,200	荷造運賃	594,443	510,033	▲ 84,410
㉔顧客費	⑪雑収入	0	6,954,312	6,954,312	広告宣伝費	2,030,444	1,203,444	▲ 827,000
	⑫上記以外の営業外収益	0	0	0	交際費	1,910,808	1,088,676	▲ 822,132
	⑬営業外収益合計=⑪～⑫	28,182	6,993,694	6,965,512	会議費	539,487	644,548	105,061
	⑭支払利息	2,028,384	1,837,463	▲ 190,921	旅費交通費・車両費	2,938,443	3,549,603	611,160
	⑮上記以外の営業外費用	0	0	0	諸会費・寄付金	939,844	1,039,344	99,500
	⑯営業外費用合計=⑭⑮	2,028,384	1,837,463	▲ 190,921	通信費	626,766	901,923	275,157
	⑰経常利益金額=⑨+⑬-⑯	16,876,262	6,721,189	▲ 10,155,073	消耗品費	1,082,794	928,193	▲ 154,601
㉕店舗維持費	⑱特別利益	0	0	0	修繕費	646,649	148,500	▲ 498,149
	⑲特別損失	0	0	0	水道光熱費	2,039,494	2,115,945	76,451
	⑳税引前当期純利益=⑰+⑱-⑲	16,876,262	6,721,189	▲ 10,155,073	新聞図書費	103,393	193,943	90,550
	㉑法人税等	70,000	2,016,357	1,946,357	リース料	1,983,831	1,983,831	0
	㉒当期純利益=㉑-㉑	16,806,262	4,704,832	▲ 12,101,430	地代家賃・賃借料	20,093,912	20,093,912	0
	㉓想定年収400万円の換算社員数	12.9人	13.4人	0.5人	租税公課	41,400	226,360	184,960
	㉔販売管理費内訳(中分類)	前期	当期	前期比	事務用品費・備品費	694,913	684,933	▲ 9,980
㉖その他経費	㉓人財費	62,450,942	63,404,874	953,932	衛生費・保守費	193,483	1,239,413	1,045,930
	㉔顧客費	8,953,469	8,035,648	▲ 917,821	減価償却費	4,958,424	4,758,423	▲ 200,001
	㉕店舗維持費	32,465,059	33,275,376	810,317	寄付金	49,410	75,950	26,540
	㉖その他経費	2,674,574	2,901,555	226,981	支払手数料・顧問料	1,804,921	1,843,312	38,391
	㉗販売管理費計=㉑～㉖	106,544,044	107,617,453	1,073,409	保険料	790,410	821,830	31,420
㉘販売管理費計=㉑～㉖				雜費	29,833	160,463	130,630	
㉙販売管理費計=㉑～㉖				㉚その他経費	106,544,044	107,617,453	1,073,409	

【3】貸借対照表に関する財務分析

資産の部			負債・純資産の部		
科目	前期	当期	科目	前期	当期
Ⓐ現金・預金合計	53,012,164	71,313,644	Ⓑ仕入債務合計	6,463,733	7,384,839
Ⓑ売上債権合計	8,287,332	10,293,873	Ⓓ他流動負債合計	42,007,858	45,644,052
Ⓒ有価証券合計	0	0	⑨流動負債合計Ⓐ~Ⓓ	48,471,591	53,028,891
Ⓓ当座資産合計Ⓐ~Ⓒ	61,299,496	81,607,517	⑩固定負債合計	59,336,069	92,888,310
Ⓔ棚卸資産合計	8,384,738	11,938,473	⑪負債合計⑨⑩	107,807,660	145,917,201
Ⓕ他流動資産合計	6,816,857	16,885,365	⑫資本金合計	5,000,000	5,000,000
Ⓖ流動資産合計Ⓐ~Ⓕ	76,501,091	110,431,355	⑬資本剰余金合計	0	0
Ⓗ有形固定資産計	46,567,140	53,524,868	⑭利益剰余金合計	20,938,273	25,643,105
Ⓘ無形固定資産計	0	0	⑮自己株式	0	0
Ⓛ投資その他資産合計	10,677,702	12,604,083	⑯純資産合計	25,938,273	30,643,105
Ⓜ固定資産合計Ⓗ~Ⓛ	57,244,842	66,128,951			
Ⓝ緑延資産合計(事業主貸)	0	0			
ⓂⓂ資産合計Ⓐ~Ⓜ	133,745,933	176,560,306	ⓂⓂ負債・純資産合計⑪⑯	133,745,933	176,560,306



主要診断結果				
分析指標	前期	当期	適正值	所見
自己資本比率	19%	17%	30%	まずは30%を目指しましょう
流動比率	158%	208%	150%	短期的な資金繰りは問題ありません
固定長期適合率	67%	54%	130%	長期的な資金繰りは問題ありません
固定比率	221%	216%	170%	安全性に問題があります

科目	当期	適正值	判定	所見
実質自己資本比率	23%	30%	○	まずは30%を目指しましょう
当座比率	154%	150%	○	資金繰りは問題ありません
現預金販管費率	795%	300%	◎	潤沢な現預金があります
余裕資金残高(現預金販管費率)	4441万円	-	-	現状の現預金残高から販売管理費の3か月を差し引きしたものです

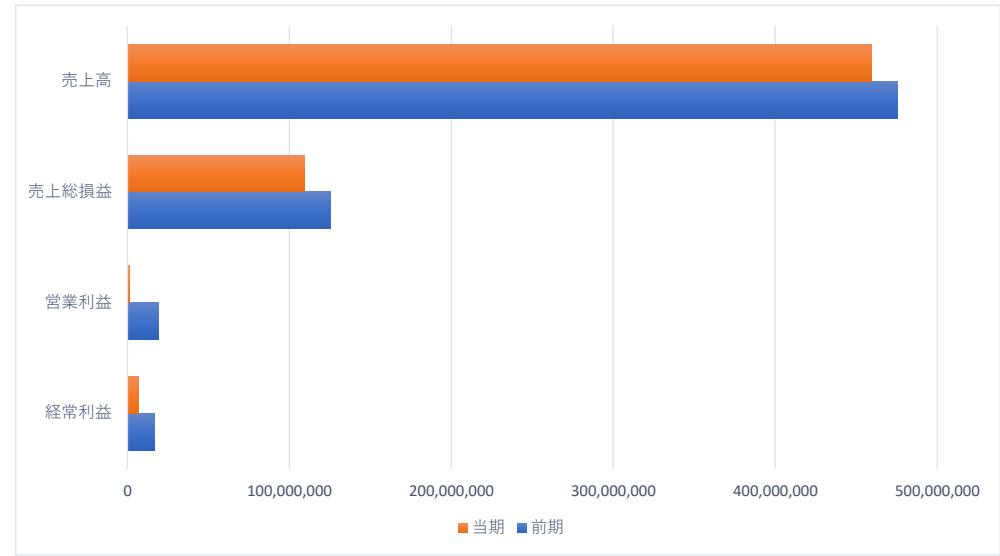
【4】現預金増減分析（単位：千円）

前期との差額	お金の増減	現預金以外の流動資産の増減		当期	前期	現預金以外の当座資産の増減	当期	前期
		当期	前期					
18,301	▲ 15,629	15,629	39,118	23,489		2,007	10,294	8,287
当期現預金残高	お金の増減	固定資産の増減	当期	前期		棚卸資産の増減	当期	前期
71,314	▲ 8,884	8,884	66,129	57,245		3,554	11,938	8,385
前期現預金残高	お金の増減	繰延資産の増減	当期	前期		他流動資産の増減	当期	前期
53,012	0	0	0	0		10,069	16,885	6,817
	お金の増減	流動負債の増減	当期	前期		仕入債務の増減	当期	前期
	4,557	4,557	53,029	48,472		921	7,385	6,464
	お金の増減	固定負債の増減	当期	前期		短期借入金の増減	当期	前期
	33,552	33,552	92,888	59,336		▲ 2,000	18,000	20,000
	お金の増減	純資産(利益)の増減	当期	前期		雑流動負債の増減	当期	前期
	4,705	4,705	30,643	25,938		5,636	27,644	22,008
						損益計算書項目	増減	当期
						総売上高	▲ 16,050	459,694
						売上総利益	▲ 16,238	109,182
						経常利益	▲ 10,155	6,721
						税引後当期純利益	▲ 12,101	4,705
								16,806

▶現預金の増減についての考え方	資産が増えればお金は減る、減れば増える	負債が増えればお金は増える、減れば減る	純資産が増えればお金は増える、減れば減る
現預金の増減要因は現預金以外の資産の増減がどうなったかを分析する事が重要です。	現預金以外の資産が増加したので、現預金が減少しました	負債が増加したので、現預金が増加しました	純資産が増加したので、現預金が増加しました

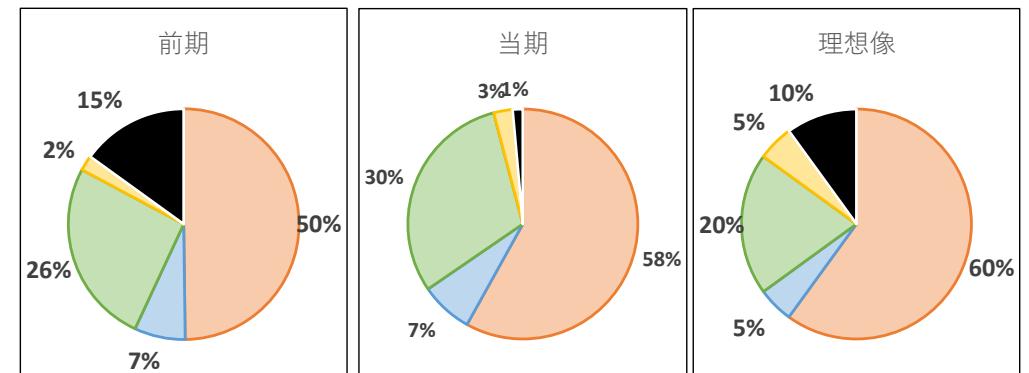
【5】損益計算書に関する財務分析

粗利益構成	粗利益構成額		対売上高比率	
	前期	当期	前期	当期
売上高	475,744,221	459,694,243		
売上総利益(粗利益)	125,420,508	109,182,411	26.4%	23.8%
営業利益	18,876,464	1,564,958	4.0%	0.3%
経常利益	16,876,262	6,721,189	3.5%	1.5%
税引前当期純利益	16,876,262	6,721,189	3.5%	1.5%
税引後当期純利益	16,806,262	4,704,832	3.5%	1.0%



(2) 営業利益の構成

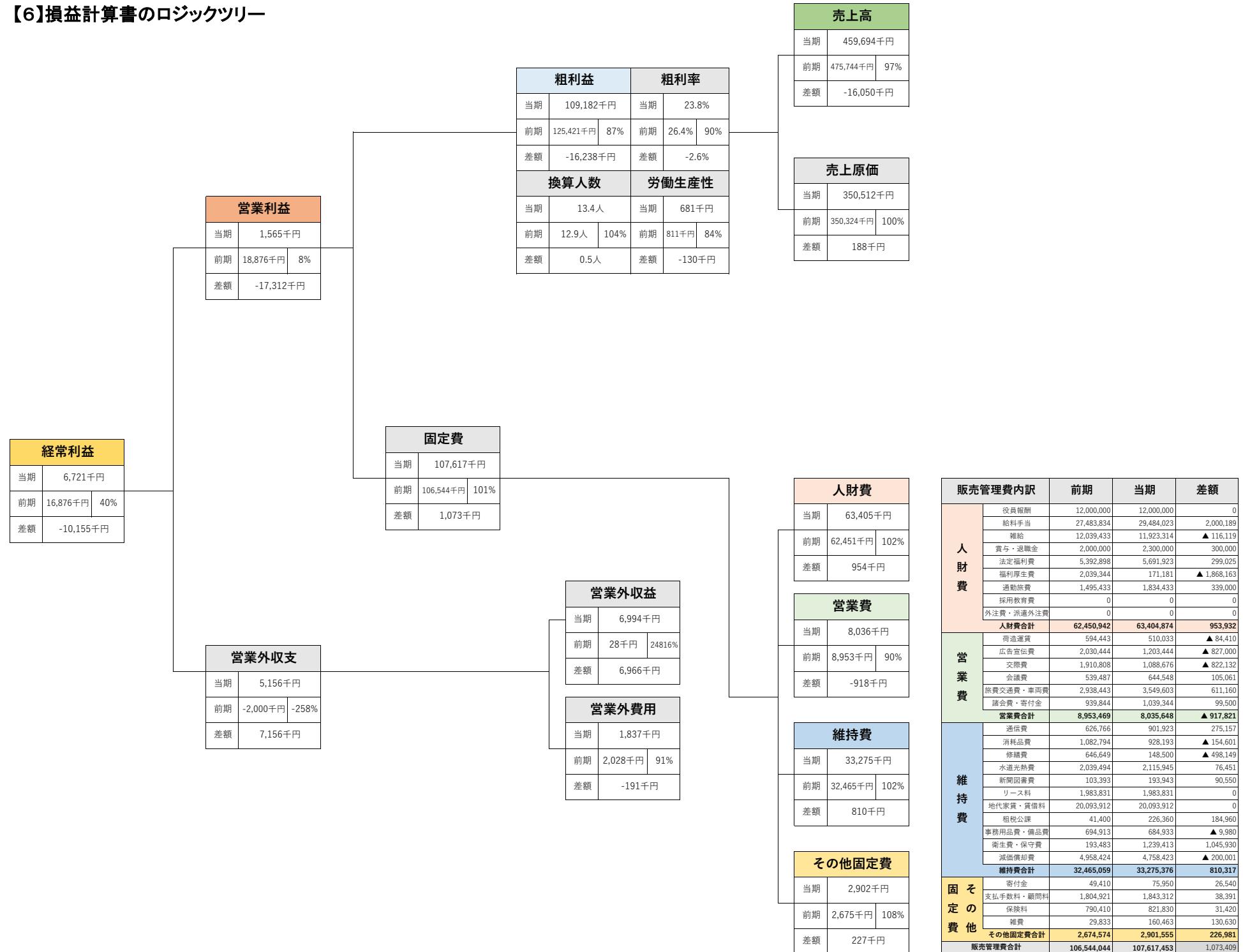
金額表示		要約PL	粗利に対する構成比率表示	
前期	当期		前期	当期
125,420,508	109,182,411	売上総利益		
62,450,942	63,404,874	人財費	50%	58%
8,953,469	8,035,648	顧客費	7%	7%
32,465,059	33,275,376	店舗維持費	26%	30%
2,674,574	2,901,555	その他固定費	3%	2%
18,876,464	1,564,958	営業利益	15%	1%



損益計算書についての考え方

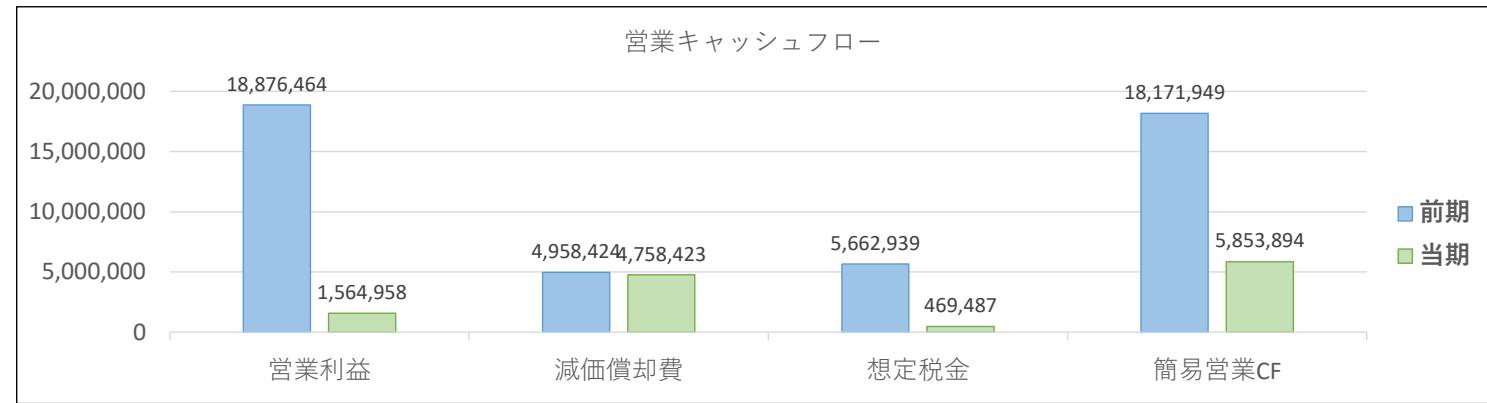
上記のグラフは粗利益を100としたときの、各経費の割合を円グラフで示したものです。営業利益が10%以上残っている場合は、特に問題ありません。営業利益を10%を下回っている場合は、理想像の円グラフを参考にしてどの経費に問題があるかを調べてみましょう。

【6】損益計算書のロジックツリー



【7】営業キャッシュフローに関する財務分析

営業CF構成	前期	当期
営業利益	18,876,464	1,564,958
減価償却費	4,958,424	4,758,423
想定税金	5,662,939	469,487
簡易営業CF	18,171,949	5,853,894



(2) 固定負債(償還債務)と実態償還債務の関係性

償還債務構成	前期	当期	運転資金構成	前期	当期
Ⓐ固定負債+要返済短期借入	79,336,069	110,888,310	Ⓑ売上債権	8,287,332	10,293,873
現預金から3か月分の販管費を控除	26,376,153	44,409,281	⑥棚卸資産	8,384,738	11,938,473
Ⓒ所要運転資金Ⓐ+Ⓑ-Ⓒ	10,208,337	14,847,507	⑦仕入債務	6,463,733	7,384,839
Ⓓ実態償還債務Ⓐ-Ⓑ-Ⓒ	42,751,579	51,631,522			

(3) 偿還年数の変化による年間返済額と営業CFの比較

償還年数	3年	5年	10年	15年	営業CF実績	実態債務償還年数
年間返済額	17,210,507	10,326,304	5,163,152	3,442,101	5,853,894	8.8年

キャッシュフローに対する所見	
実態償還債務年数が10年を下回っているので、キャッシュフローは問題ありません。	

